

【プレスリリース】

2025/05/22

夢党、今夏の都議選において「公費一切不使用」を決定

— 初代役員は税金に頼らぬ選挙戦を選択 —

このたび、夢党は協議の結果、今夏の東京都議会議員選挙に挑む初代役員において、選挙活動にかかる一切の公費（ポスター制作費、ビラ配布費、選挙カー使用費等）を使用しない方針を正式に決定いたしました。

本決定は、現行制度下で候補者1人あたり約200万円の公費支出が認められている状況に対し、

「本来あるべき制度とは、税金の使途に厳格な基準と説明責任が求められるものである」

「政治家が自ら率先して節度を示さなければ、政治への信頼は回復しない」

という我々の考えに基づくものです。

なお、この決議は今回の初代役員による都議会議員選挙活動に限るものであり、今後の方針については党内で引き続き検討してまいります。

夢党は今後も、制度のあるべき姿を取り戻すために、

- 「二元代表制を守る」
- 「政治への信頼を取り戻す」

を軸とした政治改革を訴え、既存の政治慣習にとらわれない新たな選択肢を提示し続けます。

なお、夢党の活動はすべて皆さまからのご献金によって支えられています。

今回いただいたご寄附は、公費に頼らず自費で行う、都議選の挑戦に責任をもって使用させていただきます。

皆さまのご支援が、「新しい政治のかたち」をつくる力となります。引き続きのご理解とご協力を、心よりお願い申し上げます。